

木曾義仲公追悼 鎌形八幡神社奉納

鎌形流鎗馬

彦久保秀孝撮影



延暦十二年癸酉(七九三)桓武天皇から坂上田村麻呂は東奥の夷賊退治として勅命を蒙り、関東に赴かる途中、鎌形八幡神社を嵐山に建立。鎌形八幡宮流鎗馬の起源は、寛治元年(一〇八六)に源氏の娘、八幡太郎義家が後三年ノ役での戦勝祈願のため奉納したと伝えられ、その後、義家の流れをくむ木曾義仲の生誕地で遺臣家によって続けられていたが、大正期に一時中断。この由緒ある武威武士の流鎗馬を再興して今年で八回目になる。

平成 28 年 3 月 27 日 (日)

後援：埼玉県嵐山町

協力：嵐山町観光協会

Aサヒ ロジスティクス株式会社

株式会社ヒスマ マシナリ

東洋パーツ株式会社

有限会社とうふ工房わたなべ

大根や

13:00 ~ 13:30 鎌形八幡神社奉納奉告祭

14:00 ~ 15:00 鎌形流鎗馬 雨天決行

15:00 ~ 16:00 体験乗馬会

(雨天の場合は装束が変更になります)

【会場】埼玉県比企郡嵐山町
都幾川河川敷八幡橋付近

大正期の鎌形流鎗馬



嵐山町博物館より転載



林任大撮影

■流鎗馬会場マップ



【車】 関越自動車道 嵐山・小川 IC. から国道 254 号を東松山方面へ約 15 分

関越自動車道 東松山 IC. から国道 254 号を小川町方面へ約 15 分

【電車】 東武東上線武蔵嵐山駅西口